

# 兵庫県代協CSR活動報告

## 豊岡市日高町にて、コウノトリの生態系を取り巻く湿地の

### 環境整備活動を開催しました

11月26日の13時より、豊岡市日高町にて、第8回目の環境整備活動を開催致しました。ラムサール条約にも登録された円山川の下流域の湿地は、生態系の頂点にコウノトリが君臨しており、コウノトリを守る為には、湿地を取り巻く様々な環境の保護に努めなければなりません。今回は現地の保険会社社員様6名を含む26名が集合。初参加の会員さんやご家族連れもいらっしゃいました。

また、現地のボランティアや地元の住民の方も含め、総勢40名以上での活動となりました。



今回は、元々田んぼだったところが手入れされず放ったらかしになっていた、湧水のある荒れ地を、コウノトリの新しい餌場となる湿地に生まれ変わらせる作業でした。昨年秋からスタートさせています。水辺の土を掘り起こし、草を刈って、どんどんと水辺の表面積を広げていきます。重労働ではありますが、昔の泥んこ遊びの感覚で、気が付けば泥だらけになりながら、みんなが楽しく作業をしました。

この作業を始める前は、この場所は不法投棄のゴミ捨て場ようになっていたようで、そんな事もあり、地元の住民の方々も豊岡市のコウノトリ共生課も大変喜んで下さっており、飲み物のほかに焼き芋や果物、お米など、たくさんご用意下さっていました。

押し付けや自己満足ではなく、現地の方に喜ばれ、一緒に楽しく汗を流す、まさにCSR活動の醍醐味だと感じます。



次回は7月1日(土)に豊岡市城崎町で開催予定です。ご参加、よろしくお願い致します。